

開催しています

【清田区地域防犯ネットワーク会議】



平成18年3月の発足以来、子どもと高齢者の安全確保を最重要課題として、地域の防犯活動の促進と情報共有に取り組んでいます。主な活動として、区民を対象とした講演会を毎年開催しているほか、防犯に関する情報誌を定期的に発行し、情報提供をしています。

町内会や学校、企業と区役所が協力しながら講演会や防犯教室など開催し、地域の防犯活動を広げるための取り組みを進めています。

【防犯教室】



区の少年育成指導員が講師となり、児童会館や学校で子どもたちを対象に、被害に遭わないための知識や防犯活動について学んでもらおうと開催してきました。不審者に遭遇した場合を想定して、簡単な護身術や大きな声を出す練習も行いました。




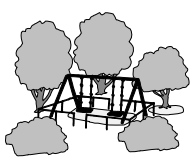
自分を守る力が大切です

作ってみよう！ 地域安全マップ

安全・危険を確認する

地域安全マップとは、交通安全上・防犯上安全な場所や危険な場所を記した地図のことです。子どもたちが実際にまちを歩き、自分の目で確認して地図を作ること、で、危険予測能力を高めることができます。

北野小学校での実施例

チェック要領			
安心箇所チェック(1・2・3年生)		危険箇所チェック(4・5・6年生)	
「こども110番の家」の表示がある住宅や店舗	セーフティステーションのポスターが掲示されているコンビニエンスストア	見通しの悪い場所や交差点など交通安全上危険な場所	誰もが「入りやすく」誰からも「見えにくい」防犯上危険な場所
			

印をつけて確認！



①保護者と子どもたちが通学路を歩き、チェックを行いました。

完成！



②作成したマップは、データを反映させて各家庭と地域に配布しました。

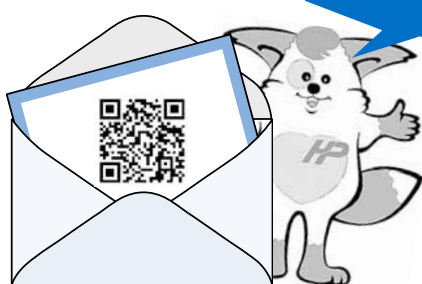
情報を得る

ほくとかん防犯メール

北海道警察では、子どもに関わる不審者情報や犯罪発生・防犯対策情報などをメールで配信しています。携帯電話、パソコンに下記のURLを入力するか、QRコードから簡単にアクセスできます。

HP www.mmg.police.pref.hokkaido.lg.jp/

いち早くお知らせするよ！



北海道警察シンボルマスコット
ほくとかん